

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 大井電気株式会社
 コード番号 6822 URL <http://www.ooi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統轄副統轄
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 齊藤 新一
 (氏名) 石田 甲

TEL 045-433-1361

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,639	3.3	△858	—	△849	—	△463	—
24年3月期第2四半期	9,331	△9.4	△828	—	△797	—	△537	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △586百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △623百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△31.57	—
24年3月期第2四半期	△36.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	17,417	9,229	45.6
24年3月期	18,506	9,863	45.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 7,942百万円 24年3月期 8,473百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	2.6	650	24.5	680	18.6	570	△15.0	38.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	14,700,000 株	24年3月期	14,700,000 株
25年3月期2Q	23,112 株	24年3月期	22,843 株
25年3月期2Q	14,676,984 株	24年3月期2Q	14,677,705 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、東日本大震災後の復興需要の本格化等により緩やかな回復基調にありましたが、欧州の債務問題や中国等新興国経済の成長ペースの鈍化等を背景とした世界的な景気減速感の拡がりや円高の定着等の影響を受けて、回復が足踏みしております。

このような事業環境下で当社グループは、環境をキーワードとした情報ネットワークの高度化、通信インフラ整備関連分野に向けて積極的な営業活動を展開するとともに、グループ連携によるエリアも含めた工事・保守事業領域の拡大を推進してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、情報通信機器製造販売が堅調であったことから、前年同期より3.3%増の96億39百万円となりました。

損益につきましては、営業損益は8億58百万円の損失（前年同期比30百万円の損失増）、経常損益は8億49百万円の損失（同51百万円の損失増）となりました。また、当社単体の繰越損失解消に伴う税効果会計の適用及び少数株主損益の調整を行った結果、四半期純損益は4億63百万円の損失（同74百万円の損失減）となりました。

以下、セグメントの概況をご報告いたします。

〔情報通信機器製造販売〕

リモート計測機器、多重化装置等が好調であったことから、売上高は前年同期より33.0%増の46億94百万円となり、セグメント損益につきましては、3億12百万円の損失となりました。

〔ネットワーク工事保守〕

CATV工事が減少したため、売上高は前年同期より14.8%減の49億45百万円となり、セグメント損益につきましては、5億39百万円の損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資 産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ10億89百万円減少し174億17百万円となりました。これは主に流動資産の減少によるもので、仕掛品が7億89百万円、繰延税金資産が3億円増加したものの、売掛金が回収により16億74百万円減少したことによります。

(負 債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ4億55百万円減少し81億87百万円となりました。これは主に流動負債の減少によるもので、工事損失引当金が2億83百万円増加したものの、未払金及び未払費用が4億78百万円、未払法人税及び未払消費税が2億24百万円減少したことによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ6億34百万円減少し92億29百万円となりました。これは主に、配当金の支払44百万円及び四半期純損失4億63百万円によります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、前回発表（平成24年5月11日付発表）の業績予想から変更はありません。

なお、当社グループは、事業の関係から、情報通信機器、工事保守の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期から第3四半期における各連結会計期間の売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,269,491	4,875,576
受取手形及び売掛金	4,666,529	3,110,723
商品及び製品	212,805	157,752
仕掛品	1,522,205	2,325,626
原材料及び貯蔵品	237,526	273,677
その他	1,103,281	1,258,592
貸倒引当金	△12,818	△7,952
流動資産合計	12,999,021	11,993,994
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,424,836	2,424,836
その他(純額)	1,298,272	1,305,406
有形固定資産合計	3,723,108	3,730,243
無形固定資産	367,528	315,110
投資その他の資産		
その他	1,419,885	1,378,001
貸倒引当金	△2,668	△195
投資その他の資産合計	1,417,217	1,377,806
固定資産合計	5,507,855	5,423,159
資産合計	18,506,876	17,417,153

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,843,987	1,924,138
短期借入金	150,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	67,200	34,000
未払法人税等	126,122	24,692
未払消費税等	139,464	16,183
賞与引当金	876,067	818,449
工事損失引当金	74,000	357,660
その他	1,856,088	1,384,841
流動負債合計	5,132,930	4,709,965
固定負債		
退職給付引当金	2,965,214	3,010,151
役員退職慰労引当金	129,193	134,043
資産除去債務	85,613	85,613
その他	330,119	247,846
固定負債合計	3,510,139	3,477,654
負債合計	8,643,070	8,187,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,708,389	2,708,389
資本剰余金	1,442,759	1,442,759
利益剰余金	4,293,886	3,786,496
自己株式	△4,200	△4,254
株主資本合計	8,440,834	7,933,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,247	8,898
その他の包括利益累計額合計	32,247	8,898
少数株主持分	1,390,724	1,287,244
純資産合計	9,863,805	9,229,533
負債純資産合計	18,506,876	17,417,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	9,331,660	9,639,746
売上原価	8,207,588	8,624,019
売上総利益	1,124,072	1,015,727
販売費及び一般管理費	1,952,319	1,874,235
営業損失(△)	△828,246	△858,508
営業外収益		
受取利息	1,208	984
受取配当金	2,375	7,801
受取賃貸料	24,148	25,884
その他	34,931	13,259
営業外収益合計	62,663	47,930
営業外費用		
支払利息	3,226	2,204
退職給付会計基準変更時差異の処理額	27,617	27,617
その他	1,001	8,756
営業外費用合計	31,846	38,578
経常損失(△)	△797,430	△849,156
特別利益		
固定資産売却益	72,380	—
退職給付制度終了益	2,825	—
特別利益合計	75,205	—
特別損失		
投資有価証券評価損	28,424	—
減損損失	6,296	—
特別損失合計	34,721	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△756,946	△849,156
法人税等	△145,852	△287,148
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△611,094	△562,008
少数株主損失(△)	△73,387	△98,650
四半期純損失(△)	△537,706	△463,358

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△611,094	△562,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,172	△24,596
その他の包括利益合計	△12,172	△24,596
四半期包括利益	△623,266	△586,605
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△552,873	△486,707
少数株主に係る四半期包括利益	△70,392	△99,897

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△756,946	△849,156
減価償却費	202,340	183,066
減損損失	6,296	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,579	△7,339
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△82,789	△57,618
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,397,770	44,937
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,643	4,850
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△87,000	283,660
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	△18,294	—
受取利息及び受取配当金	△3,583	△8,785
支払利息	3,226	2,204
投資有価証券評価損益 (△は益)	28,424	—
売上債権の増減額 (△は増加)	3,593,067	1,592,889
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△133,940	△784,518
その他の資産の増減額 (△は増加)	201,091	143,010
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,043,708	112,150
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△21,759	△147,231
その他の負債の増減額 (△は減少)	△535,921	△530,853
その他	△71,707	2,686
小計	△123,910	△16,048
利息及び配当金の受取額	3,675	5,090
利息の支払額	△3,199	△2,217
法人税等の支払額	△72,226	△114,964
営業活動によるキャッシュ・フロー	△195,660	△128,140
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,000	△600,000
定期預金の払戻による収入	200,000	—
有形固定資産の取得による支出	△99,408	△171,931
有形固定資産の売却による収入	105,000	11
無形固定資産の取得による支出	△19,746	△20,463
投資有価証券の取得による支出	△2,922	△2,942
貸付けによる支出	—	△500
貸付金の回収による収入	1,016	3,876
その他	43,767	17,134
投資活動によるキャッシュ・フロー	177,707	△774,816
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,000	△33,200
リース債務の返済による支出	△9,335	△9,760
長期借入金の返済による支出	△33,200	—
自己株式の取得による支出	△65	△53
配当金の支払額	—	△44,031
少数株主への配当金の支払額	△3,582	△3,582
財務活動によるキャッシュ・フロー	△96,182	△90,627
現金及び現金同等物に係る換算差額	△469	△331
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△114,605	△993,915
現金及び現金同等物の期首残高	3,598,082	4,409,491
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,483,477	3,415,576

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	3,529,915	5,801,745	9,331,660
セグメント間の内部売上高又は振替高	201,985	97,457	299,442
計	3,731,900	5,899,202	9,631,103
セグメント損失(△)	△356,970	△476,637	△833,608

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△833,608
セグメント間取引消去	5,361
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△828,246

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	4,694,026	4,945,720	9,639,746
セグメント間の内部売上高又は振替高	116,932	165,424	282,356
計	4,810,958	5,111,144	9,922,103
セグメント損失(△)	△312,994	△539,544	△852,538

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	△852,538
セグメント間取引消去	△5,969
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△858,508

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。